

すべての市民の学びに向けた生涯学習施策について（答申書骨子案・構成案 概要）

資料 1

～本編～

大	中	小	担当者
はじめに			小形副委員長
審議の経過について			
I 障害者・貧困問題への教育的アプローチ			高橋委員長
II 仙台市における現状 ー障害者・貧困ー	1 仙台市における障害者をめぐる現状		高橋委員長 【データ事務局確認】
	2 仙台市における貧困をめぐる現状		
	3 子どもの貧困をめぐる現状		
	4 まとめ		
III 障害のある方々の学習の促進	1 社会教育機会へのアクセス	(1) 柔軟で、多様な学習機会の提供 (2) 障害者の社会教育活動を推進する指導員等の育成 (3) アクセスしやすい学習機会の創出	加茂委員 高城委員
	2 行政、学校、企業・市民活動組織との連携と協働	(1) 学校との連携 (2) 福祉行政等関係部局との連携 (3) 市民活動組織、企業との連携	齊藤委員 庄司委員
	3 障害者への理解の促進	(1) 支援情報の広報活動強化 (2) 市民への障害をめぐる現状や課題を理解する学習機会の提供 (3) その他	高山委員 庄司委員
IV 貧困のなかにある方々の学習の促進	1 社会教育機会へのアクセス	(1) 魅力的で多様な学習機会の提供 (2) 社会教育活動を推進する指導員等の育成 (3) アクセスしやすい学習機会の創出	小形副委員長 野原委員
	2 行政、学校、企業、市民活動組織、諸個人との連携と協働	(1) 福祉行政の提供する学習機会との区別と連携・協働 (2) 支援団体、企業、個人との区別と連携・協働 (3) 学校・福祉施設との連携と協力	広瀬委員 阿部委員
	3 貧困問題への理解を促進する	(1) 支援情報の広報活動強化 (2) 市民への貧困をめぐる現状や課題を理解する学習機会の提供 (3) 貧困のなかにある人びとの学習を支えるボランティア活動の促進 (4) その他	佐藤委員 松本委員 松山委員
おわりに（まとめ）			高橋委員長

～資料編～

大	中	小	担当者
I 調査報告書	○障害のある人々の生涯学習についての検討部会調査票 ○貧困のなかにある人々の生涯学習について検討部会調査票		事務局編集
II 参考資料	○仙台市社会教育委員名簿 ○仙台市社会教育委員の会議 審議の経過		